

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2014年 8 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 8 月の山行計画 》

No. 3, 086 雷鳥沢から、のんびりお花ハイク < B > L 見目定雄

7月31日(木) 竹橋(毎日新聞社) 21:30 発バス室堂行=新宿=

8月1日(金) =室堂7:00 着。約20分で雷鳥沢テント場へ、設営。10:00 歩き出しー1時間10分天狗平ー2時間20分弥陀ヶ原へ。

バスで室堂へ。テント場1時間(16:00頃)温泉へ。

歩程: 4時間30分+1時間・・・5時間30分

8月2日(土) 7:00 出発、奥大日岳へピストン

歩程: 4時間30分+1時間30分・・・6時間 14:00~14:30頃テント場へ。
温泉で汗を流す。

8月3日(日) テントを撤収し室堂へ。バス、ロープウェイ、ケーブルを乗り継ぎ扇沢へ。解散

歩程: 1時間(室堂バス停まで)

地図: 昭文社“剣・立山”

費用: 約30,000円

申し込み: 7月21日(月)までに葉書、FAX, メール, 電話でリーダーへ。

備考: テント山行装備一式(行動はサブザックで)。室堂行バスの予約は03-3216-5341 毎日新聞社へ(12,000円)。

No. 3, 087 高山不動尊 < C >

L 高橋輝男

8月3日(日) 8:05 西武池袋発快急長瀬行=9:24 西吾野 9:30 歩き出しー1時間、高畑川沿いの林道から大滝ー40分不動滝ー30分白滝ー40分高山不動尊ー50分三社峠入口ー30分休暇村奥武蔵

歩程：4時間10分＋1時間10分 5時間20分 14:50 休暇村奥武蔵に着く。

地図：2.5万図 “正丸峠” 昭文社 “奥武蔵・秩父”

費用：約1,400円

申し込み：8月2日（土）までにリーダーへ。

備考：休暇村奥武蔵（042-978-2880）で入浴（¥620円）の予定。

新ハイ621号参照

No. 3, 088 月山から肘折温泉 <A> L 阪本弘二

夏の暑い時期残雪の消えた23kmの長い道を肘折温泉まで歩きます。

8月7日（木） 7:12 東京発山形新幹線「つばさ123」＝10:02 山形 10:27 山形東口1番乗場発酒田行バス＝11:06 西川 IC11:20 姥沢行西川町営バス＝12:10 姥沢 月山リフトに乗り上へ。13:00 歩き出し－2時間10分 月山 月山頂上小屋泊 TEL 090-8781-7731 一泊二食¥8,820

歩程：2時間10分＋30分……2時間40分 15:40 月山頂上小屋に着く。

8月8日（金） 4:30 歩き出し－2時間30分 清川橋－1時間 念仏ヶ原避難小屋－3時間40分 赤砂山南肩－2時間30分 肘折温泉 元河原湯（日本秘湯の会）泊 TEL 0233-76-2259 一泊二食¥12,000

歩程：9時間40分＋1時間50分……11時間30分 16:00 元河原湯に着く。

8月9日（土） 肘折温泉 8:35＝9:30 新庄 11:17 「つばさ140」＝14:56 東京

地図：昭文社 “朝日・出羽三山”

費用：約50,000円

申し込み：7月25日（金）までにハガキ・TEL・FAXでリーダーへ。

備考：日本秘湯の会スタンプ帳をお持ちの方は忘れないように。

No. 3, 089 劔岳から立山 <A> L 五十嵐 知也

8月19日（火） 22:30 新宿西口ロータリー7番バス乗り場発西武バス富山行＝（7,700円 予約指定席 03-5910-2525）

8月20日（水） ＝5:30 富山駅 6:24 発富山地方鉄道＝6:48 上市＝（タクシー約50分）8:00 馬場島 8:30 歩き出し－1時間 展望台－3時間30分 早月小屋（泊）9,000円

歩程：4時間30分＋1時間30分……6時間 14:30 小屋に着く。

8月21日（木） 6:00 歩き出し－3時間30分 劔岳－1時間40分 一服劔－50分 劔沢小屋（泊）9,000円（シャワー設備あり）

歩程：6時間＋2時間……8時間 14:00 小屋に着く。

8月22日(金) 6:00 歩き出しー2時間真砂岳ー1時間大汝山ー1時間一ノ越山荘ー2時間30分黒部平

歩程: 6時間30分+2時間……8時間30分 14:30 黒部平ケーブル駅に着く。ケーブル(10分)、トロリーバス(15分)、バス(40分)を乗り継ぎ信濃大町駅へ。

地図: 昭文社“劔・立山”

費用: 約38,000円

申し込み: 8月5日(火)までにSMSメール又は電話でリーダーへ。

No. 3,090 槍ヶ岳 <A>

L 飯田隆一

8月30日(土) 23:00 新宿西口バスターミナル発(都庁下)夜行バス＝(バス予約は03-3216-5341、毎日新聞旅行新穂高毎日アルペン号スタンダード、7,700円)

8月31日(日) 7:00 新穂高温泉バスターミナル着。 7:30 歩き出しー35分登山道入口ー25分穂高平避難小屋ー45分白出沢出合ー1時間30分滝沢出合ー50分槍平小屋ー1時間30分奥丸山ー1時間槍平小屋(泊)

歩程: 6時間35分+1時間45分……8時間20分 15:50 小屋に着く。

9月1日(月) 5:00 歩き出しー50分2,230m点ー1時間2,530m点ー35分南岳カールー45分南岳小屋ー3時間40分槍ヶ岳ー3時間南岳小屋(泊)

歩程: 9時間50分+1時間30分……11時間20分 16:20 小屋に着く。

9月2日(火) 6:00 歩き出しー20分分岐ー1時間氷河公園ー30分槍沢ー1時間槍沢ロッジー1時間20分横尾ー1時間10分徳沢ー2時間上高地

歩程: 7時間20分+1時間30分……8時間50分 14:50 上高地バス停に着く。

地図: 昭文社“槍ヶ岳・穂高岳”

費用: 約40,000円

申し込み: 往路のバスを予約の上8月21日(木)までに葉書、電話、FAX, 携帯SMSでリーダーへ。

備考: “槍平小屋ー奥丸山”、“南岳小屋ー槍ヶ岳”は荷物を小屋に置き往復します。サブザック持参。

《 山行報告 》

No. 3, 069 石丸峠から長峰 < B >

パーティ：河野、森戸／高橋(輝)、五十嵐、L新井田 計5名

5月1日(木) 晴。バス停から東に石丸峠への登山道に入り林道に出、右に300mほど進み再び登山道に入り峠に。縦走路を南下し牛ノ寝通りの分岐米代(道標あり)で長峰に入り笹道の急な尾根をしばらく下り、途中1,700m付近は背の高い笹藪だが薄く踏み跡もあり小さなピークをいくつか越え白草の頭に。山ノ神～・939m峰、ここからは資料乏しく目標地の北東にコンパスあわせ下山するが真北に進み尾根2本ほど修正し仕事道を利用し拓道橋近くの林道に、橋を渡り国道を平日には予定の1.5km程手前までバスが入る竹の向に。

小屋平バス停歩き出し8:55-10:00 石丸峠-10:30 米代-13:30 白草の頭-14:40 山ノ神-15:10 拓道橋-16:45 竹の向バス停=猿橋駅 (新井田 記)

No. 3, 070 次石山から城山 < B >

パーティ：瀬川、阪本、神戸、山田(広)、佐近、村田、南出／阪本、飯田、松井、大塚、L高橋(輝) 計12名

5月10日(土) 快晴。東武線板荷駅から良いお天気の中、登山口目指して車道を歩き出しました。やがて226、227号鉄塔の表示が見つかり迷うことなく上りだし作業道なので歩きやすく、ほどなく390m pに到着。祠が2つありここから急な下りになりましたが、道が違うようで390m pまで戻り軌道修正、小さなピークで昼食になりました。まだ先は長いと出発。430m p(如宝山)を通過し、次石山に到着 三角点にタッチ。ここから予定のコースではない方に展望の良い岩場があるとのことで何人か下りましたがかなり急であきらめて戻りました。城山への道は低山のむずかしさ ベテランの皆さんで話合いながら到着しました。ここからの下りも方角がむずかしくあっちだこっちだとワイワイ。下り終わったところには田植え直後の水田が広がり蛙の鳴き声を聞きながら下小代駅まで歩きました。低山でしたが急な登り下りでした。(村田 記)

9:30 板荷駅歩き出し-9:50 登山口-10:06 鉄塔226号-10:25 鉄塔227号-10:35 ピーク390m点(コースミスで時間ロス25分後) 11:10 再スタート-11:40~12:10(食事)-12:35 次石山-13:45 雷電山-14:25 赤送電鉄塔-14:45 今里分岐-14:25 城山(地元では「小倉城」と呼ばれている)-15:55 小倉城登山口-16:35 下小代駅。解散。※ 食事時間以外の休憩時間は5~10分程度です。(高橋 記)

No. 3, 071 座間丘陵から秋葉古墳群 < C >

パーティ：高橋、松永、成田、古屋、島田／山本、L中神 計7名

5月11日(日)晴。小田急座間駅より歩き出し星谷寺へ。国指定重要文化財の梵鐘は嘉禄3年の銘があり歴史を感じさせる。寺名となった昼中水面に星が映ったという深井戸をのぞくと草がからみつく。案内板に従い山際の道へ。ほどなく座間谷戸山公園西口へ。長屋門造りの入口から芦が茂る湿性園の木道から、ゆるい登り下りの林の中、クヌギやコナラの多い道は気持ち良く散策を楽しむ人が多い。緑したたる道を抜け東口入口の広場で昼食。台地上にある車道から目久尻川を目指し坂道を下ります。一級河川の目久尻川は両側をコンクリートの護岸に守られ川幅も広く丘陵の斜面は住宅地。川辺の道は人の声も車の音も聞こえず、水が澄んだ川面に水鳥の姿が見られ静かな道。シラカシの巨木がある旧村社の栗原神社で小休止。住宅の道沿いに四季の花々。花を楽しみながら進みます。やがて道幅が広くなり産川橋で車道に出て座間丘陵の標高80mの尾根沿いにある秋葉山古墳群へ。公園として整備されている県内最古級の古墳群は街を見下ろす高台にあります。古墳を巡り最後の休憩をしてコミュニティバスで海老名駅へ。バスの車内より望む丹沢大山を後に台地上の住宅地を下って行く。

座間駅歩き出し10:00-星谷寺10:15~25-谷戸山公園10:35-谷戸山公園東口広場11:30~12:15-目久尻川12:30-栗原神社13:00~10-産川橋14:05~15-秋葉山古墳群14:40~15:26-海老名駅16:00解散 (中神 記)

No. 3,072 王岳・青木ヶ原樹海

パーティ:佐藤(ツ)、吉原、瀬川、菊地、石井、阪本、荒、河野、持田、佐近、森戸/高橋(輝)、佐藤(正)、L阪本 計14名

5月17日(土)晴。タクシー3台で根場 鍵掛峠登山口に着く。林道をしばらく歩くと鍵掛峠登山口から山道になり標高が高くなるとミツバツツジがきれいに咲いていた。展望もひらけ大きな富士山や西湖を見おろし、鍵掛峠に着いた。峠からすこし下り吉沢山へ登りかえし昼食タイムにする。休憩後10分程で王岳に着いた。王岳からは急な下りが続き五湖山まではアップダウンが続きながく感じた。女坂峠から稜線とわかれ樹林の中を下り途中で精進の大杉を見物して今宵の宿村浜荘に着いた。天気と展望に恵まれた一日でした。

根場9:20-鍵掛峠登山口9:45-鍵掛峠11:05-吉沢山(12:10~12:40 昼食タイム)-王岳-五湖山14:45-女坂峠15:30-村浜荘16:30着。

5月18日(日)晴。8:00歩き出し。精進湖のほとりを歩き赤池から精進登山道に入り樹林の中の林道をひたすら歩き県道を横切り天神峠で昼食タイムにする。峠から舗装道路をふじてんスノーリゾート駐車場まで下りタクシーで河口湖駅へ。解散。美術館へ、ほうとうを食べに、すぐ帰る人に分かれた。

8:00歩き出し-赤池・精進登山口8:30-下り山9:30-県道71号10:20

－天神峠（12:00～12:40 昼食タイム）－ふじてんスノーリゾート駐車場 13:20

（阪本 記）

No. 3, 073 箒沢権現山～畦ヶ丸 < B >

パーティ：瀬川、河野、佐近、飯島／宮島、阪本、松井、中島、見目、五十嵐、
L飯田 計11名

5月24日（土）晴。天気が良いので登山者が多く臨時便が出て新松田からのバスは満員であった。予定より遅く西丹沢を10:00に歩き出す。橋を渡りすぐ尾根に取り付くといきなりの急登となった。薄い踏み跡は枝打ちされた杉葉で分かりにくくなる時もあった。730mで右から来る尾根を見、30cm位の「山」と刻印されたコンクリート杭のあったところが967mらしいがはっきりわからないまま通過。傾斜が緩み鹿柵が出てきたのもう近い。箒沢権現山に着き少し早いが昼食にした。下棚から来る道の分岐まで急下降。ここから畦ヶ丸まで踏み跡はしっかりしていて笹も少なくなり、非常に歩き易くなっていた。ミツバツツジに加えて白ヤシオが出始めて畦ヶ丸頂上に到着。多くの登山者が休んでいた。ここからは一般道で歩き易い。この畦ヶ丸周辺はミツバツツジとシロヤシオが満開であった。シロヤシオの上品な花に感化し女性たちの言葉使いも丁寧になりその振る舞いも心なしか、おしとやかになったようだ。善六のタワで右に曲がる。やがて沢筋になると石がゴロゴロしていて歩きにくい。西丹沢自然教室のバス停に着くと丁度バスが出るところであったので急いで乗車。駅に着いて解散した。

西丹沢自然教室 10:00 歩き出し－箒沢権現山 11:30～12:00－畦ヶ丸 13:20
～40－善六のタワ 14:10－西丹沢自然教室 15:40
（飯田 記）

《 お 知 ら せ 》

☆ 山行予告

9月12日（金）～15日（月・祝） 仙丈ヶ岳（丹溪新道～地藏尾根） < B >
L新井田
9月19日（金）～21日（日） 信越トレイル L阪本
10月18（土）～19日（日） 琴平山・船坂山 L高橋

☆ 訂正

7月号で計画をお知らせしましたが、三山を一度で行くのはハードであるので、2回に分けることにしました。今回は越後駒ヶ岳と中ノ岳に行きます。

No. 3,085 越後三山 <A> L 飯田隆一

7月27日(日) 14:42 六日町駅集合。タクシー約30分 十字峡 十字峡センター(泊) 素泊まり 1,000円 十字峡センターTEL 025-774-2200

(参考) 10:30 上野発高崎行=12:18 高崎 12:22=13:27 水上 13:42=14:42 六日町、又は 12:56 東京発上越新幹線 Max とき 365号=14:16 越後湯沢 14:20=14:42 六日町

7月28日(月) 6:00 歩き出し-4時間20分 日向山-3時間 中ノ岳避難小屋(泊)

歩程: 7時間20分+2時間……9時間20分 15:20 避難小屋に着く。(水なし)

7月29日(火) 5:30 歩き出し-1時間30分 檜廊下-3時間 越後駒ヶ岳-1時間45分 小倉山-1時間10分 道行山-1時間30分 湧水-50分 湖山荘(泊) 1泊 2食 9,400円

歩程: 9時間45分+1時間45分……11時間30分 17:00 湖山荘に着く。

7月30日(水) 解散。バスで浦佐駅へ。

地図: 2.5万円 “兎岳、八海山、奥只見湖” 昭文社 “越後三山”

費用: 約25,000円

申し込み: 7月20日(日)までに葉書、電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考: 避難小屋装備一式、中ノ岳避難小屋には水がありません。十字峡から担ぎ上げます。尚、天候の状態によって日程は前後します。

☆ 名簿の一部に誤りがありました。電話番号を訂正します。

No. 560 齊藤邦江

No. 562 水上博和

☆ 8月の役員会は8月6日(水) 代々木区民会館 18:00~20:00です。

☆ 9月の山行計画及び山行報告を6月30日(月)までに飯田まで提出して下さい。